

## 「東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科における周術期口腔機能管理の介入効果の検討」へご協力をお願い

当科では「東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科における周術期口腔機能管理の介入効果の検討」を行っております。ご協力をお願い致します。

### 1. 研究の対象

2012年4月から2020年12月に当院歯科・口腔外科で周術期口腔機能管理（当院で全身麻酔の手術や抗がん剤治療、放射線治療を受ける前後に歯科・口腔外科で歯周管理等の治療や指導）を受けた方を対象としています。

### 2. 研究目的・方法

#### 「目的」

全身麻酔の手術や抗がん剤治療、放射線治療を行うにあたり、口腔内を清潔に保つことで誤嚥性肺炎などの種々の合併症を予防できると報告されています。当院歯科・口腔外科でもそのような治療を受ける患者様に対してお口のケア等の介入を続けてきました。本研究では、限られた人員や資材をより有効に運用し、更なる効率的な口腔機能管理を行うために、その根拠となる情報の蓄積を行うことを目的としております。

#### 「方法」

2012年から今日に至るまでに市川総合病院歯科・口腔外科で周術期口腔機能管理を行った患者様の過去のカルテより情報を抽出し、性別、年齢分布、既往歴、介入方法などの臨床データについて統計的検討を行います。その研究対象者に改めて負担をお願いすることはありません。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、介入時年齢、基礎疾患、原疾患、手術内容、術後合併症、入院日数、術後発熱日数、術後感染症、肺炎の有無、医療費、臨床検査データ、栄養状態、口腔内所見、口腔内衛生状態、画像所見、口腔内合併症等の診療記録。

### 4. 研究について

この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の承認と病院長の許可を得ております。また、抽出した個人情報は匿名化した上で使用します。当該研究に開示すべき利益相反（研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等や研究者等の研究に係る利益相反）はありません。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問合せください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(例) 〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13 東京歯科大学市川総合病院

研究責任者 歯科・口腔外科 栗原 絹枝

電話：047-322-0151